Art Space "O" Concert No.203

若林顕(P)／鈴木理恵子(Vn)／藤森亮一(Vc)
ピアノ三重奏の夕べ

Akira WAKABAYASHI, Piano

日本を代表するヴィルトゥオーゾ・ピアニスト。17歳で日本音楽コンクール第2位。東京芸術大学で田村宏氏、ザルツブルク・モーツァルテウムとベルリン芸術大学院にてハンス・ライグラフ氏に師事。85年ブゾーニ国際ピアノコンクール第2位、87年エリザベート王妃国際コンクール第2位受賞。02年カーネギーホール／ワイル・リサイタル･ホールでのリサイタル・デビューを果たし、その後もフランスの「ラ・フォル・ジュルネ」音楽祭などで成功を収める。ベルリン響、サンクトペテルブルク響などにソリストとして招かれるほか、室内楽ではK.ライスター、ライプツィヒ弦楽四重奏団と共演するなど幅広く活躍。　92年出光音楽賞、98年モービル音楽賞奨励賞、04年ホテルオークラ音楽賞を受賞。現在、桐朋学園大学特任教授、国立音楽大学招聘教授、サントリーホール室内楽アカデミー・コーチング・ファカルティ。

Rieko SUZUKI, Violin

桐朋学園大学卒業後、23歳で新日本フィル副コンサートミストレスに就任。04年より14年2月まで、読売日本交響楽団の客員コンサートマスターを務めた。篠崎功子、J.ギンゴールド、H.シェリング、N.ミルシタイン、M.シュヴァルベの各氏に師事。97年からはソロを中心に活動。全国各地でのリサイタルの他、主要オーケストラとも多数共演。クラシックに留まらず「東洋と西洋」をテーマに独自の活動を展開。スウェーデン・マルメ市立歌劇場の客演コンサートマスターとしても定期的に招かれている。04年に国際交流基金等の助成を受けニュージーランド・ツアーを行う。その後もバンコク、北京、ジョクジャカルタ、プノンペン、インドなど各地の音楽祭等に招かれ、いずれも大絶賛を博している。著名な作曲家たちからの信頼がとても厚く、多くの作品の初演に指名を受けている。これまでに7枚のCDを発売。2013年には夫でもあるピアニスト若林顕とのデュオによる「ブラームス：ヴァイオリン・ソナタ全集」、2014年6月「シューベルティアーナ」、2015年9月「モーツァルト：ヴァイオリンソナタ集Vol.1」を発売。08－09年・14年横浜にて、2010年掛川に三重奏曲て、音楽とアートがジャンルを超えて交わる「ビヨンド・ザ・ボーダー音楽祭」を自らプロデュース。クラシック、雅楽、美術等がボーダーレスに一体となる斬新な内容が各界で評価されている。

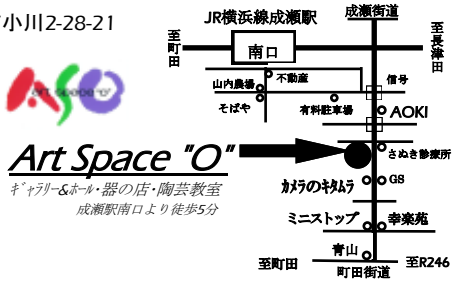
Ryoichi FUJIMORI, Violincello

1963年京都生まれ。11歳よりチェロを始め、京都市立堀川高等学校音楽科を経て、東京音楽大学に入学。第29回文化放送音楽賞、第52回日本音楽コンクール第１位、第21回東京国際音楽コンクール弦楽四重奏部門・斎藤秀雄賞、第26回京都府文化賞功労賞などを受賞。1987年ＮＨＫ交響楽団に入団。これまでに徳永兼一郎、上村昇、河野文昭、ワルター・ノータスの各氏に師事。現在ＮＨＫ交響楽団首席チェロ奏者を務める傍ら、モルゴーア・クァルテット、ボア・ヴェール・トリオ、チェロ四重奏のラ・クァルティーナほか数多くのアンサンブルや、リサイタル、コンチェルト等ソロ奏者としても活躍、モルゴーア・クァルテットとして1998年村松賞、2010年度アリオン賞を受賞。また、東邦音楽大学特任教授、国立音楽大学客員教授、東京藝術大学非常勤講師を務め後進の指導にも当たっている。録音は14枚のソロ・アルバムの他、数多くのアンサンブルのCDが発売されている。

プログラム／ヨハネス・ブラームス ピアノ三重奏曲 (全曲)

：ピアノ三重奏曲 第1番 ロ長調 op.8
：ピアノ三重奏曲 第2番 ハ長調 op.87
：ピアノ三重奏曲 第3番 ハ短調 op.101

2016年11月2日(水)午後7時開演　アートスペース・オー

ﾁｹｯﾄ: 全自由席5000円　電話／メール予約100名　Tel.042-796-3971 (水曜休)　〒194-0003 町田市小川2-28-21
E-mail:ohashi@artspace-oh.com　http://www.artspace-oh.com

ご注意: 駐車場はありません。お車でお越しの方は成瀬駅南口近くに有料駐車場が有りますので、ご相談ください。裏手住宅地への路上駐車は呉れぐれもなさらないよう、ご協力をお願い致します。